

住めば  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

市民と議会を結ぶ

# 夢・うつのみや

宇都宮市議会 自由民主党議員会

Vol.39

発行日：2018年10月15日  
発行：宇都宮市議会 自由民主党議員会  
住所：〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5  
電話：028-632-2618  
FAX：028-632-7140

## 成長・魅力・安心、平成31年度予算化要望

# つながるまち宇都宮

### 予算化要望

最重点要望事項	12項目
重点要望事項	36項目
要望事項	35項目
合計	83項目



佐藤市長(左から5人目)に要望書を手渡す金子会長代行(左から4人目)

### 市政全般／最重点要望事項

結婚から出産・子育て環境の充実「人口自然増」社会の実現  
 「知力・徳育・体力」の向上と、心豊かな健全育成教育の推進  
 子どもの命を守る総合的な支援と児童相談所検討  
 地域包括ケアシステムの構築と推進、健康寿命延伸策の充実  
 自然災害に強い安全・安心な都市基盤整備と強靱化対策、有事の際のリスクマネジメント  
 戦略的・魅力的な観光事業の推進と宇都宮ブランドの確立  
 企業誘致と雇用促進、「人口社会増」社会の実現  
 農商工の地域経済基盤強化と中小企業支援策の充実  
 NCCの推進(人・まちが輝く、持続可能な地域の構築)  
 JR駅東側優先区間のLRT整備推進とJR駅東西の連携及び西側延伸の計画策定、公共交通網全体整備計画の策定  
 「地域連携 ICカード(2in1)の導入を含めたICカードの再検討  
 公有財産の有効活用と投資的経費の確保、強固な行政経営基盤の確立

← 2面へ

**要望書を市に提出**  
 第4次安倍改造内閣が動き出しました。激動する国際社会の中で、わが国にとって経済、領土問題などをはじめとする戦略的平和外交がさらに重要となつてきております。  
 国内においては、人口減少と少子超高齢社会の到来、来年10月の消費税増税と経済対策、防衛・安全保障や社会保障制度改革、さらには予期せぬ自然災害への対策と防災など、多くの課題を抱えています。  
 このような中、本市が持続的に発展するためには、限りある財源の中で、市民ニーズに的確に対応した施策・事業の選択と集中を図りながら、市民サービスの質の維持・向上に努め、盤石な行財政基盤と組織体制を築いて行くことが重要であります。  
 自由民主党議員会では、来年度の予算編成に当たり、「第6次宇都宮市総合計画」の6つの分野別政策に基づき、12の最重点要望事項、36の重点要望事項、35の要望事項を取りまとめ10月3日、市長に提出しました。  
 この来年度の予算要望については、全てが重要な項目でありまので、自由民主党議員会の議員一同が一丸となつて取り組んで参りますので、引き続き市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 市民の声を市政に！！

宇都宮市議会自由民主党議員会では、より多くの市民の皆様の声をも市政に反映させるために、積極的に取り組んでいます。  
 この「夢・うつのみや」に掲載いたしました記事へのご意見・ご感想をはじめ、皆様方の声をぜひお聞かせ下さい。  
 市民に開かれた市議会を目指し、引き続き頑張つて参ります。

ご意見・ご要望等は下記へ

電話：028-632-2618  
FAX：028-632-7140

宇都宮市議会  
自由民主党議員会

<http://www.utsunomiya-jimin.jp/>

# 日本のトップランナーを目指し 着実な成長と市民福祉の向上のために

— 予算化要望から(抜粋)—

## 安心・協働・共生

立地適正化計画に基づく拠点地域の充実  
 市街化調整区域の集落における生活利便性につながる施策  
 豪雨災害防止へ向けた危険個所の早期改修  
 急傾斜地危険個所の整備推進と県との連携  
 NCCに関する拠点地域への地籍調査の拡充  
 自転車安全条例制定の検討

## 健康・福祉・医療

24時間在宅医療・介護の充実、地域医療に関わる医師の確保  
 NCCを形成する取り組みの中で「地域共生型社会」の実現  
 高齢者や交通弱者の外出支援(バスカードの増額、居場所づくりの充実)  
 認知症対策の更なる充実  
 各種検診受診率向上策の徹底  
 夜間休日診療所の充実(多専門医配置)  
 障がい者のグループホーム拡充と就労支援

## 子育て・教育・学習

特定不妊治療の周知及び支援  
 不登校対策の強化(スクールカウンセラーの増員など)  
 子どもの家運営の在り方検討  
 小・中学校のトイレ洋式化及び特別教室へのエアコン設置  
 部活動の外部指導員の充実  
 新生児聴覚検査の公費助成  
 安全・安心な保育環境の充実及び保育士の確保  
 子育て世代への包括支援体制の強化

## 都市空間・交通

LRT東西連結へ向けたJRとの調整および計画策定  
 LRT西側計画及びバス路線再編の総合的公共交通ネットワークの計画策定  
 地域内交通充実と公共交通空白地区の解消へ向けたバス路線の検討及び交通結節点の充実  
 空き家・空きビル・空き地の流通の促進と相続対策の指導強化  
 小幡清住ほか、区画整理事業の推進(仮称 次谷スマートICの計画に沿った事業の推進  
 北西部振興につながる宇都宮IC周辺の整備計画

## 産業・環境

大谷地域振興方針の早期実現  
 本社移転などで女性や事務職の雇用につながる魅力ある事業所の誘致  
 集落営農や農業法人に対する設立からの支援  
 企業誘致のための新たな工業団地の整備の検討  
 市街化区域における緑地保全につながる施策強化  
 食品ロスの対策と、もったいない運動の推進  
 品確法運営指針を踏まえた適正な入札制度の導入

## 魅力・交流・文化

「ジャパンカップ」「3×3」「餃子祭り」など集客力の高いビッグイベントの充実  
 日本遺産認定を活かした観光地大谷の施設整備  
 地域固有の歴史・文化・伝統芸能の保存と活用、継承及び発信  
 多文化共生に対応できるインバウンド観光の強化  
 プロスポーツの支援と連携  
 移住・定住の促進

### —北西部地域の観光振興—

# 観光で地域の活力アップへ



観光立国に向けた国を挙げての様々な取り組みにより、昨年の訪日外国人旅行者数は過去最高の2,869万人を記録し、今年も昨年を上回るペースで推移しています。このような中、本市においては、東京オリンピック・パラリンピックやいちご一会とちぎ国体の開催など、今後も続くであろう観光への追い風を的確に捉えながら、観光による地域の活性化を図っていく必要があります。

自由民主党議員会では、「地域が輝く、コンパクトシティ」の推進に所属議員一丸となり取り組んでいます。他の地域でも地域活性化に向け、住民の皆様が様々な取り組みを行っています。当会でも積極的にご支援させていただきますので、身近な議員にご連絡ください。

本市の北西部地域は、市内唯一の観光拠点として位置づけられ、特異な景観で人々を魅了する「石の里 大谷」をはじめ、関東でもトップクラスの人気を有する「道の駅 るまんちつく村」や、たくさんの動物たちと身近に触れ合うことができる「宇都宮動物園」、さらには、隅々まで手入れされた色鮮やかな竹林を有し、多くの映画やCMのロケ地としても利用されている「若山農場」など、本市が誇る多くの観光資源を有しています。

多くの観光客に北西部地域の魅力を体験していただくため、大谷石の旧加工場での人々が集えるテラスの整備やるまんちつく村での農産物収穫体験、若山農場での竹林のライトアップなど、魅力あふれる観光資源に磨きを掛け、観光客の方々をおもてなしするとともに、これらの点在する観光資源を巡る周遊バスを運行し、知名度の高い大谷地域のみならず、北西部地域全体の魅力を満喫していただけたらと思います。

また、こうした観光関係事業者の積極的な取組とあわせ、4月には大谷地域に、こだわりのパンや厳選された食材を提供するベーカリーレストラン「THE STANDARD BAKERS」や、県産食材を使った創作料理でもてなす「OHYA F UN TABLE」といった飲食店が開店するなど、観光客がより快適に時間を過ごせるような環境が整いつつあります。

市では、今後とも民間事業者と連携しながら、北西部地域ならではの魅力ある事業を展開し、日本人観光客のみならず外国人観光客の方々にも満足いただけるよう、観光による北西部地域の活性化に取り組んでいくこととしています。

### 各政策の柱を支える行政経営基盤

本市施策事業の国・県からの支援制度の最大限の活用  
 広域的な自治体運営への連携・協力体制確立の推進  
 予算に配慮した市職員の増員と適正配置  
 消費税増税に伴う対策と対応  
 元号変更に伴うスムーズな行政運営  
 効果的・効率的な行財政運営



大谷石夢あかり



the standard bakers45



宇都宮動物園



若山農場竹林のライトアップ

第四回定例会一般質問(抜粋) 大災害時に備え、「大規模盛土造成地」の早期公表を



渡辺道仁議員

大規模な自然災害は予告もなく発生し、多数の尊い人命が失われている。日頃の防災意識の持ち方や減災への取り組みが重要。「大規模盛土造成地」造成箇所をホームページ等で公表している自治体は、今年5月時点で全体の約6割に上る。本市では「大規模盛土造成地」を把握する調

査を行っているのか。今後、公表する予定はあるのか。

塚田都市整備部長 昨年度より調査に着手し、大規模盛土造成地の存在を把握したところ。「大規模盛土造成地マップ」としてとりまとめり次第、公表を予定している。

その他の質問項目  
市長の政治姿勢(中期財政計画、LRTの横断ルートの確定、宇都宮ライトレール株式会社の

第四回定例会一般質問(抜粋) 住民税申告等、行政手続きの電子化推進を



金子和義議員

国は、ICTの積極的な利活用による行政手続の電子化を進めている。事業者は利便性や発送作業の簡素化が図られ、行政側も受付事務の軽減や点検・保管作業の効率化など、双方が大きなメリットを得るものと思う。本市において、電子申告の推進を図る必要があると考えるが、住

民税の電子申告について現在の利用状況はどのようになっているのか、また、市として今後どのように推進していくのか。

青木理財部長 電子申告の利便性向上は、市税収入の着実な確保手段として重要。昨年度の電子申告件数は法人市民税が全体の67.3%、給与支払報告書が46.6%。積極的な働きかけやきめ細かなサポートを粘り強く行っていく。

その他の質問項目  
中期財政計画 宇都宮駅東口地区整備事業 改正食品衛生法への対応 市街化調整区域の地域拠点形成に向けた取り組み 市街化区域内の農業、災害に強く持続可能な上下水道事業の確立 農業集落排水事業 全国学力・学習状況調査の結果と今後の取り組み

第四回定例会一般質問(抜粋) 地域資源を活かした上河内地区の活性化を



黒子英明議員

これからの人口減少を見据え、商業や住居など日常生活に対応する都市機能を確保する身近な拠点を形成する必要がある。上河内地区においても、梵天の湯や羽黒山、農地などの地域資源を更に活用するとともに、観光拠点である大谷地区からのアクセス整備など地域資源のネットワーク

ク化を進めて行くことにより、交流人口の増加が図られ、観光による地域の活性化に繋がっていくと考えるが、見解を伺う。

佐藤市長 上河内地区においては、梵天祭りなど、豊かな観光資源があり、多くの観光客が訪れている。「地域資源の更なる活用」については、官民一体となって観光資源の磨き上げに取り組んでいく。

その他の質問項目

市長の政治姿勢(立地適正化計画、LRT沿線における低炭素化の促進) 篠井ニータウンと今後の土地開発公社、ゲリラ豪雨の安全対策と雨水排水設計基準値 競輪場の有効活用(競輪場を利用した様々なイベントの開催、ナイトー競輪の開催と酒類の提供) キャリア教育とセカンドキャリアの支援

第四回定例会一般質問(抜粋) 農産物販売力強化のため、ブランド化の推進を



増淵一基議員

これまで以上に消費者から信頼され、選ばれるためには、良い農産物を生産すること、良質なブランド力が高め、発信していくことなどが重要。本市においても、農産物のブランド化やそのPRなど、販売力を高める取り組みを行っているところであり、より多くの消費者に宇都宮産

を選んでいただくためには、今後も、さらに、力を入れて取り組むべきと考えるが、どのように取り組むのか。

佐藤市長 農産物の販路の維持、拡大のためには、農産物のブランド化やそのPRの強化などにより、販売力を高め、いくことが重要。今後は、本市農産物ブランドを消費者などに強く印象付けるための統一マークを活用し、様々

その他の質問項目

東京圏からの移住・定住促進 オープンデータの活用促進に向けた取り組み 未利用財産の有効活用 国際化の推進 LRT車両 第3次都市計画マスタープランの策定 小中学校における防災教育

第四回定例会一般質問(抜粋) 国本小学校周辺地域活性化への支援を



内藤良弘議員

国本西小学校の周辺地域においては、児童数減少と持続的な地域コミュニティへの不安の声から、地域の活性化を図ることを目的に、地区計画制度の活用や地域の魅力づくりなどに取り組むため、市内で最も早く地元組織を立ち上げ、検討を進めている。地区計画制度の活用に取り組む

国本西小学校周辺地域に対して、これまでどのように支援をしてきたのか。また、市としてどのような支援をしているのか。

塚田都市整備部長 地区計画制度の活用にあたり、市職員も懇談会に参加し、制度の活用が実現するよう支援してきた。今後も地区計画制度を活用したまちづくりの支援、国本西小学校周辺地域の活性化

その他の質問項目

中期財政計画に掲げた市税収入額の確保の取り組み 市税納付推進協力事業所制度 保険者機能強化推進交付金 障がい者のグループホームの整備 北西部地域の観光による活性化 栃木県ライフル射撃場周辺の整備 公立夜間中

雨の中で行われた昨年のジャパンカップ



**2018ジャパンカップ開催**  
10月19日(金)~21日(日)

宇都宮のビッグイベントとしてすっかり定着した自転車「ジャパンカップサイクルロードレース」が今年も開催されます。

◆参加チーム・参加選手が大幅増  
今年は、参加チームが昨年の14から21チームに大幅に増えます。参加選手も昨年の70名から今年は126名に増え、ハイレベルなレースが期待されます。

◆森林公園駐車場に新たな観戦エリア  
新たな観戦エリアが森林公園駐車場に設置されるほか、フィニッシュ地点付近の立体観戦席も拡充されるなど、観戦者の受け入れが充実されます。

◆YouTubeで配信  
世界最大の動画共有サービス「YouTube」で配信されることになりました。

19日:チームプレゼンテーション(カオスクエア)  
20日:クリテリウム(大通り)ほか  
21日:サイクルロードレース(森林公園)

### 市議会 第3回臨時会の結果報告

宇都宮市議会は8月10日、臨時会を開き、市執行部から提出された議案1件を原案通り可決しました。

#### 【市執行部提出議案】

- 平成30年度宇都宮市一般会計補正予算(第2号)  
ブロック塀等の安全対策の実施に伴う増など 3億3,482万円  
= 原案通り可決

### 市議会 第4回定例会の結果報告

宇都宮市議会は8月31日から10月2日までの33日間の会期で平成30年第4回定例会を開き、平成30年度宇都宮市一般会計補正予算案など市執行部から提出された議案27件、議員提出議案4件を原案通り可決しました。

#### 【市執行部提出議案】

- 人事案 2件  
宇都宮市教育委員会委員の任命  
宇都宮市公平委員会委員の選任
- 予算案 3件  
平成30年度宇都宮市一般会計補正予算(第3号)  
平成30年度宇都宮市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
平成30年度宇都宮市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 条例案 6件  
宇都宮市個人番号の利用に関する条例の一部改正  
宇都宮市地方活力向上地域における市税の不均一課税に関する条例の一部改正  
宇都宮市コミュニティセンター条例の一部改正  
宇都宮市印鑑条例の一部改正  
宇都宮市自転車駐車場条例の一部改正  
宇都宮市手数料条例の一部改正
- その他の事件議決案 16件  
工事請負契約の締結 6件  
テクノポリス地区新築小学校舎新築、御幸小学校屋内運動場等改築、今泉変電所新築受変電設備 など  
財産の取得 4件  
災害対応特殊水槽付消防ポンプ、災害対応特殊救急自動車 など  
市道路線の認定

- 決算の認定 2件
- 剰余金の処分及び決算の認定 3件

= 以上原案通り可決

#### 【議員提出議案】

- 人権擁護委員候補者の推薦の諮問に対する答申 = 原案可決
- 自動車関係諸税の抜本改革についての意見書 = 原案可決
- 東海第二原発稼働延長の厳格な審査を求める意見書 = 原案可決
- 東海第二原子力発電所の稼働延長に反対する意見書 = 否決

#### 陳情

- 東海第二原発の稼働延長を認めない意見書の提出を求める陳情(8月8日上程) = 取り下げ承認
- 東海第二原発の稼働延長を認めない意見書の提出を求める陳情(8月31日上程) = 継続審査
- 宇都宮市が変更計画した(仮称)大谷スマートIC設置の事業中止に関する陳情 = 不採択
- ネットワーク型コンパクトシティを具現化するための居住や都市機能の充実を図るため、様々な規制などを柔軟に対応することを求める陳情 = 採択
- 住宅開発の安全確認についての陳情 = 不採択
- 住宅開発の造成埋立て工事の安全確認についての陳情 = 不採択

### その他の議会関係人事

◎は委員長、○は副委員長

- ◆建設常任委員会 ◎増淵一基
- ◆厚生常任委員会 ◎篠崎圭一 ○櫻井啓一

### 東海第二原発稼働延長の厳格な審査を求める意見書

自由民主党議員会提出

東海第二原発は東日本大震災で事故をおこした福島第一原発と同型であることに加え、人口密度の高い首都圏に近いなど、延長に際してはより慎重な判断が必要。運転延長については、原発周辺6市村の同意、広域避難計画策定支援と計画の実効性、経営と資金計画について、厳格な審査を強く要望する。(要約)

**会長**  
**中山勝二** ⑩  
なかやま かつじ  
江曾島町1027-2  
TEL.658-3318 FAX.659-1993

## ご意見・ご感想は 身近な当会議員に！

掲載致しました記事だけでなく、市民の皆様が日頃感じている暮らしに関すること等のご意見・ご要望・ご感想を、身近な議員にもお気軽にお寄せ下さい。

※役職は当議員会の役職、名前の後の○数字は期数です。

**顧問**  
**鎌倉三郎** ⑪  
かまくら さぶろう  
大寛2丁目6-13  
TEL.634-4705 FAX.639-6407

**会長代行**  
**金子和義** ⑤  
かねこ かずよし  
平塚町130-5  
TEL.656-5640 FAX.656-2059

**副会長**  
**渡辺道仁** ④  
わたなべ みちひと  
田野町595-47  
TEL.652-7200 FAX.652-7200

**幹事長**  
**熊本和夫** ④  
くまもと かずお  
松原2-7-39  
TEL.623-9898 FAX.623-9898

**塚原毅繁** ④  
つかはら たけしげ  
築瀬町841  
TEL.636-7485 FAX.636-7480

**総務会長**  
**五月女伸夫** ③  
そうとめ のぶお  
下岡本町4234  
TEL.673-2072 FAX.673-8580

**小林紀夫** ③  
こばやし のりお  
海道町143  
TEL.661-5465 FAX.616-2021

**政調会長**  
**櫻井啓一** ③  
さくらい けいいち  
篠井町1577  
TEL.669-2994 FAX.669-2546

**副総務会長**  
**増淵一基** ②  
ますぶち かずき  
石井町2472-6  
TEL.689-3719 FAX.664-4192

**副幹事長  
研修局長**  
**馬上 剛** ②  
うまがみ こう  
馬場通り3-1-10  
TEL.635-3681 FAX.635-3682

**会計監査  
副幹事長**  
**金崎芙美子** ①  
かねさき ふみこ  
東峰町3029-5-101  
TEL.661-5207 FAX.635-4141

**会計監査  
副政調会長**  
**山崎昌子** ①  
やまざき まさこ  
下荒針町3372-6  
TEL.611-3050 FAX.611-3051

**副幹事長  
副研修局長**  
**篠崎圭一** ①  
しのざき けいいち  
雀宮町1-1  
TEL.653-9898 FAX.653-9897

**会計  
副政調会長**  
**黒子英明** ①  
くろこ ひであき  
上小倉町388-1  
TEL.674-4878 FAX.674-4878

**会計  
広報局長**  
**内藤良弘** ①  
ないとう よしひろ  
宝木本町1140-84  
TEL.666-7573 FAX.666-7603